

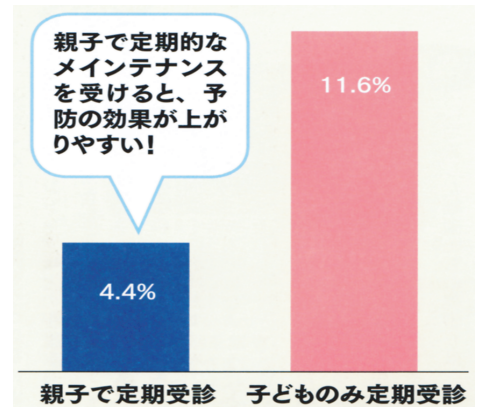
いっしょに予防しませんか？ 親子受診で健口家族はじめよう！！



むし歯の感染は、
生後1才半～3才

むし歯は「細菌による感染症」です。むし歯菌は生まれたての赤ちゃんのお口にはいません。おもにお母さんから知らないうちに赤ちゃんに移り、そのまま赤ちゃんの口の中に定着してしまいます。お母さんのお口の中に、むし歯菌がたくさんいるとお子さんのむし歯のリスクが高くなり易いことが分っています。また、むし歯にはご家族の食習慣も大いに関係しています。くつろぐごとに何かちょこっと口にするご家族。知らず知らずに習慣化している食習慣がお子さんのむし歯を増やしていることがあるのです。「子どもはむし歯で痛い思いをせずに育ててほしい」と願っておられるのでしたら親御さんご自身も歯科医院でメンテナンスを受け、ぜひ予防の効果を実感してください。

定期受診開始後のむし歯の発生率は？



むし歯は、むし歯菌の数・だ液の質や量・飲食回数といった条件がそろうことによって発生します。だ液検査でむし歯のリスクを調べることで、これらの条件ができるだけそろわないようにしましょう。

むし歯のリスクを調べる！ だ液を調べると、あなたの本当のむし歯の原因がわかります。

だ液検査でわかること

むしば菌の数

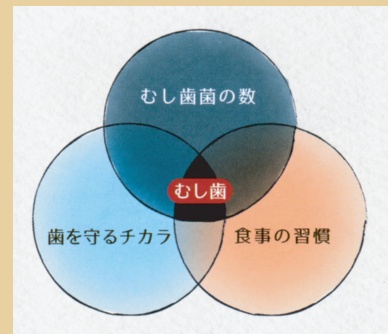
どんな細菌が多いかを調べられ、あなたがどれだけむし歯になりやすいかがわかります。

だ液の量

だ液が少ないと歯を修復する力が弱い。

だ液の力

食後の歯が溶けやすい環境からどれくらい早く通常の状態に戻るのかがわかります。



検査結果をもとにあなたのお口の特徴がわかれば、リスクに合ったプログラムをおつくりします。お気軽におたずねください。

親子受診のメリットは？ 親子で定期的にメンテナンスを受けると子どものむし歯予防の効果も上がります。ご両親のお口の中がきれいになってむし歯菌の親子感染が減るのも一因でしょうが、見逃せないのがご家族の予防意識の変化です。親子一緒に実践することでお子さんにも「予防するのは当たり前」という意識が生まれます。子ども受診から家族受診へと予防の輪をどんどん広げていきましょう。

